学校番号	3033

令和８年度　英語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
英語	（学）Advanced English	2	２年	・オリジナル教材

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

Advanced English は、海外のニュースや新聞記事、映画やドラマなどのさまざまな素材を用い、「聞くこと」、「読むこと」、「話すこと（やりとり、発表）」、「書くこと」の４技能５領域の力をさらに伸ばすための授業です。ディスカッションやプレゼンテーションを通して、聞いたり読んだりしたことについて考えたことを発信する活動を行います。

海外のニュースや英字新聞などのオーセンティックな素材を通して、英語で何かを学ぶということを意識しながら、英語でのコミュニケーションを楽しみながら日々の授業、家庭学習に取り組んでいきましょう。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第 2 学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと（やり取り）	話すこと（発表）	書くこと
学習到達目標	・はっきりと話されれば、300 語程度のニュースやレクチャーを聴いて、内容を把握することができる。 ・様々な状況下での自然な速さの日常会話を聞き、概要や要点を理解することができる。	・小説やエッセイなど 400 語程度の文を 130wpm で読むことができ、その内容を把握し、要点を理解することができる。 ・社会問題や科学をテーマとした 400～500 語程度の文のあらすじを理解することができる。 ・身近なトピックについて書かれたものを読み、必要な情報を読み取ることができる。	・身近な話題や、社会的な問題について自分の意見を即座に話すことができ、簡単なやりとりをすることができる。 ・社会的なトピックや興味・関心のあるテーマについて、前もって準備したうえで、ディスカッションやディベートで相手の意見に対し、質問や反論ができる。	・与えられたテーマについて調べた上で、自分の考えを理由とともに発表することができる。 ・身近な出来事について即興で意見を述べることができる。	・授業で学んだ内容に関連したトピックについて自分の意見を即座に書くことができる。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	英語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況に応じて、日常的な話題や社会的な話題について、英語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。	英語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
前期	Sustainability in a world of infinite growth ”A world without….”	聞くこと	a: 英語を話すときの音の脱落について理解している。 b: 地球から得られる資源の限界を知って、「理想」と「現実」を聞き分けている。 c: 持続可能性と経済についての必要な情報を聞き取ろうとしている。	ワークシート
		読むこと	a: 間接疑問文について理解している。 b: 資源の限界の説明を読み、必要な情報を読み取っている。 c: 経済新聞の記事を理解して、必要な情報を読み取ろうとしている。	ワークシート
		話すこと (やり取り)	a: 英語でプレゼンテーションをして、発表での発音などのテックニックを磨いている。 b: 持続可能性を考え、さまざまな語句を用いて伝え合っている。 c: 自分の感想を伝えるために、声を調整している。	発表
		書くこと	a: 間接疑問文について理解している。 b: 自然資源の消失を考え、理論的な因果関係を書いて表現している。 c: 資源消失の危機についての現状と解決策を書いて表現しようとしている。	ライティング課題 / 発表の原稿
	前期第一中間考査			
	The evolution of technology Create our own award	聞くこと	a: 英語を話すときの音の連結について理解している。 b: 技術やテクノロジーの展開について必要な情報を聞き取っている。 c: 最新の技術について必要な情報を聞き取ろうとしている。	ディスカッション　・　ディベート
		読むこと	a: 否定疑問文について理解している。 b: オーディオなどの技術や機械について必要な情報を読み取っている。 c: 技術について必要な情報を読み取ろうとしている。	ワークシート
		話すこと （発表）	a: 英語を話すときの音の連結について理解している。 b: 自分で考案した賞の目的や影響を説明できる。自分が建築家なら、どのような建築物を作りたいかを説明できる。 c: 自分で考案した賞の目的や影響を説明しようとしている。自分が建築家なら、どのような建築物を作りたいかを説明しようとしている。	プレゼンテーション
		書くこと	a: 否定疑問文について理解している。 b: 技術についてさまざまな語句を用いて書いている。 c: 昔、そして最新の技術についてさまざまな語句を用いて書こうとしている。	ライティング課題 / 発表の原稿
	前期第二中間考査			
	Superstitions and Morality Create your own acronym Succinct Writing	聞くこと	a: 英語を話すときの強勢について理解している。 b: 迷信と道義の必要な情報を聞き取っている。 c: テレビドラマの口語表現を聞き取ろうとしている。	ワークシート
		読むこと	a: 分詞について理解している。 b: 英文書の「略」のパターンを読み取っている。 c: 「略語」について必要な情報を読み取ろうとしている。	ワークシート
		話すこと （発表）	a: 英語を話すときの強勢について理解している。 b: 自分で考えた略語について発表ができる。 c: 自信を持って、気遣いの話し方で発表している。	プレゼンテーション
		書くこと	a: 分詞について理解している。 b: 人の考え方と行動の関係についてさまざまな語句を用いて書いている。 c: 簡潔な言葉や語句を用いて書こうとしている。	ライティング課題
	前期期末考査			
後期	Business Proposals	聞くこと	a: 説得的な話し方について理解している。 b: ビジネス提案の情報を聞き取っている。 c: 効果的な表現や情報を聞き取ろうとしている。	ワークシート
		読むこと	a: ニュース記事から重要な情報を読み取れている。 b: 個人的な文書と報道的な文書の違いを理解している。 c: 客観的な文書と主観的な文書を見分けている。	ワークシート

	Journalism Project	話すこと（発表）	a: 英語のイントネーションについて理解している。 b: グループで説得力のあるな提案を発表している。 c: 自分の信念が通じるように話そうとしている。	プレゼンテーション
		書くこと	a: 客観的な文書を書けている。 b: リポーターになりきって、事実や出来事が書けている。 c: 自分が書いている文書の信頼度を上げている。	ライティング課題
	後期中間考査			
	Instructional project	聞くこと	a: 物事の手順を聞き取れている。 b: 物事の手順に必要な情報を聞き取っている。 c: 物事の手順に必要な情報を聞き取ろうとしている。	ワークシート　・デモンストレーション
		読むこと	a: 接続詞や論理マーカーの用法について理解している。 b: 説明の指示に必要な情報を読み取っている。 c: 他人に伝えるためのパラフレーズの意味を把握している。	ワークシート
		話すこと（発表）	a: イギリス英語とアメリカ英語の発音の違いを理解している。 b: e スポーツをスポーツと見なすべきかをさまざまな語句を用いて議論している。 c: e スポーツをスポーツと見なすべきかをさまざまな語句を用いて議論しようとしている。	ビデオプレゼンテーション
		書くこと	a: 手順の指導に必要な構造を理解している。 b: 他人に技能を教えることができる。 c: コミュニケーションのために言葉以外に必要なことを意識している。	ライティング課題／　プレゼンテーションの原稿
	後期期末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度